



令和6年能登半島地震における
男女共同参画の視点からの取組

令和6年2月
内閣府男女共同参画局

男女共同参画の視点からの取組

- 1月1日 被災自治体に対し、「女性の視点からの防災・復興ガイドライン」に基づく取組を進めるよう要請
- 1月5日 男女共同参画局職員を現地災害対策本部に派遣
- ・避難所に支援に入る国、県・市町、自衛隊、警察、民間団体に女性の視点からの「避難所チェックシート」の周知・活用を依頼
 - ・石川県と連携し、女性の視点を反映した1.5次避難所※開設・運営への支援
※ホテル・旅館等の2次避難所に入るまでの一時的な避難先。被災地の避難所等から要配慮者（高齢者、障害のある方、妊婦、未就学児等）とその同伴者を優先して受け入れ、マッチング後に2次避難所へ移動。
- 1月17日 各都道府県に対し、石川県が新たに作成した性暴力・DV防止のための啓発ポスターや、避難所チェックシートの活用を応援職員等に周知するよう依頼
- 1月29日 各都道府県に対し、二次避難先等において被災者が性暴力・DVに関して相談できるよう配慮するとともに、相談窓口の周知を行うよう依頼
- 2月以降 今後、仮設住宅・復興住宅チェックシートの周知方法について、関係者と連携し調整を図る予定

避難所チェックシート

石川県作成ポスター

便利帳

確認日： _____ 確認者： _____

① 避難所のスペース

プライバシー	<input type="checkbox"/> 授乳室（椅子、授乳用の枕やクッション、おむつ替えスペース）がある <input type="checkbox"/> 男女別更衣室、男女別休養スペースがある <input type="checkbox"/> 男女別更衣室、男女別休養スペースが離れた場所にある <input type="checkbox"/> 間仕切り・パーティションがあり、その高さや大きさなどが、プライバシーの保護の観点から、十分である
要配慮者	<input type="checkbox"/> 適切な通路が確保され、段差が解消されている <input type="checkbox"/> 乳幼児のいる家庭用エリアがある <input type="checkbox"/> 介護・介助が必要な人のためのエリアがある <input type="checkbox"/> 単身女性や女性のみの世帯用エリアがある <input type="checkbox"/> 女性専用スペース（女性用品の配置・女性相談）がある <input type="checkbox"/> キッズスペース（子供たちの遊び場・勉強・情報提供）や保育エリアがある <input type="checkbox"/> 足腰が悪い人のための寝具（段ボールベッド等）が提供されている
トイレ	<input type="checkbox"/> 安全で行きやすい場所に設置されている <input type="checkbox"/> 女性トイレと男性トイレは離れた場所にある <input type="checkbox"/> 女性トイレ：女性用品・防犯ブザーの配置、仮設トイレは女性用を多め <input type="checkbox"/> 男性トイレ：尿取りパット等の配置 <input type="checkbox"/> 多目的トイレが設置されている <input type="checkbox"/> 洋式トイレが設置されている <input type="checkbox"/> 屋外トイレは暗がりにならない場所に設置されている <input type="checkbox"/> トイレの個室内、トイレまでの経路に夜間照明が設置されている <input type="checkbox"/> トイレに錠がある
入浴施設	<input type="checkbox"/> 安全で可能な限りバリアフリーに対応した入浴施設がある <input type="checkbox"/> 男女問わず一人で（又は付き添いを受けながら）入浴できる施設がある
安全	<input type="checkbox"/> 避難所の危険箇所や死角となる場所の把握・立入制限がされている <input type="checkbox"/> 間仕切り・パーティションが高い場合は個室の定期確認がされている
その他	<input type="checkbox"/> 各部屋に部屋札（ピクトグラム、やさしい日本語）が設置されている <input type="checkbox"/> 掲示板による情報提供（インターネットが使用できない人・情報が届きにくい人向け）がされている

避難所では、性被害・性暴力 DVなどが起こりやすいです

みんなが安心して過ごせる避難所に みんなで作る みんなでまもる

- ひとけ 夜間や人気のない場所では、一人での行動は避けます
- まわりの皆さんの目と支えがたよりです 見ないふり、知らないふりをせず助け合いましょう
- 被害をうけたら相談してください
- ストレスをためず不安な気持ちも声に出しましょう

【過去の災害のときも起きたことです！】

- 着替えやトイレをのぞかれる・盗撮される
- 夜になると他人が毛布に入ってくる・添い寝を強要される
- 同じ避難所にいる人から、わいせつな行為やキスをされる

みずぎ
プライベートゾーンは水着でかくれる
からだのたいせつなところだよ

見ない、見られない
さわらない、さわられない
とさわらない、とさわられない

相談窓口

※相談は無料です。秘密は守ります。男性からの相談も受け付けています。

性暴力・性犯罪	パープルサポートいしかわ	<small>シャープ</small> #8891	受付時間など 詳しくはこちら
	警察 性被害110番	#8103	
DV <small>（配偶者からの暴力）</small>	石川県 配偶者暴力相談支援センター	#8008	>>>
	警察相談専用電話	#9110	
女性の様々なお悩み	石川県女性相談支援センター	076-223-8655	

石川県



最後に

災害対応において、地方公共団体が主体として女性の視点に立った取組を行うことが不可欠！！

しかし、平常時にできないことは、災害時にはなおさらできない。。

平常時から
あらゆる防災・復興施策に男女共同参画の視点を入れる



被害全体が縮小する、災害に強い社会が作られる！

男女今日共同参画局の取組については、男女局HP>「災害対応」>「令和6年（2024年）能登半島地震対応」に随時掲載しております。詳しくは下記URLよりご覧ください。
https://www.gender.go.jp/policy/saigai/notohanto_jishin.html

